

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

CLASS1

ARCHITECT

2022
VOL. 22

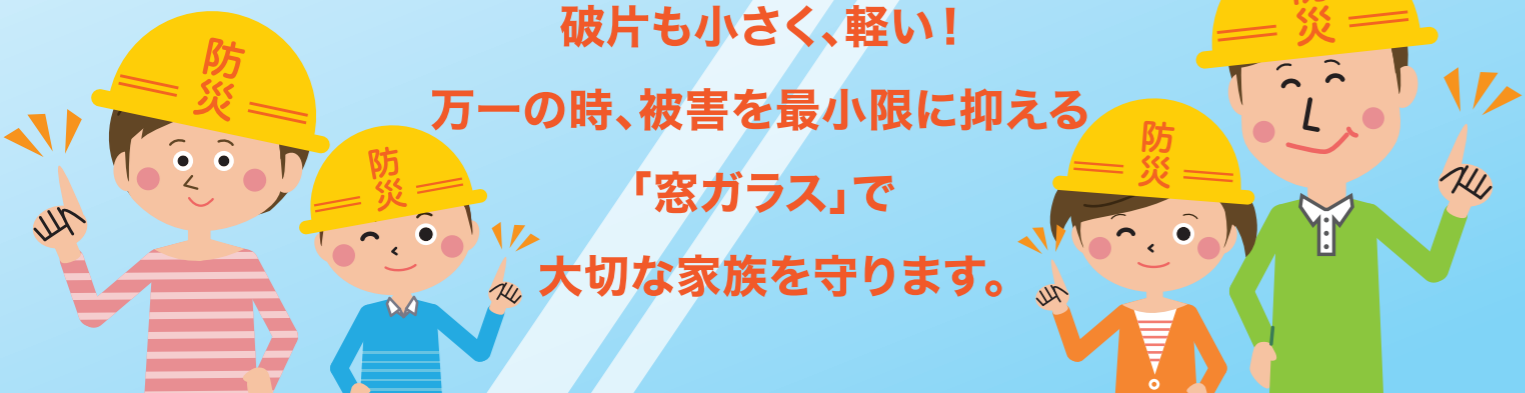
建築家 浅子佳英

ダイバーシティとインクルーシブのための建材とは。

| 八戸市美術館 |



大地震 防災安全 台風 合わせガラス 飛来物 など



割れても破片がほとんど飛散しない!

破片も小さく、軽い!

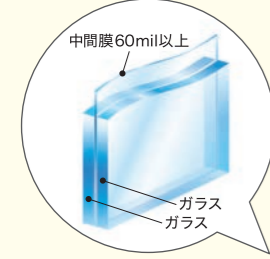
万一の時、被害を最小限に抑える

「窓ガラス」で大切な家族を守ります。

新築も!リフォームも!窓ガラスにも備えを! 安心安全な暮らしのために。

台風の被害を軽減

台風の際には、想定を超えた大きな風圧や飛来物の衝突によって窓ガラスが破損する恐れがあります。



地震の被害を軽減

地震による窓ガラスの破損は、揺れによって窓枠が歪み、想定を超えた揺れの場合は、破損の恐れがあります。窓ガラスが割れると、鋭利な破片による二次被害が懸念されます。



だから

貫通しにくく、割れても破片が飛び散らない

「防災安全合わせガラス」がおすすめ!

紫外線をほぼ100%カット 7~10年で貼替えが必要な「飛散防止フィルム」より手間とコストがかからない

CP 防犯性能も得られる! 安心の「CPマーク」認定品
「防災安全合わせガラス」は、防犯面で想定される試験に合格し、防犯性能の高い建物部品としても認定されています。

B-bs 優良住宅部品(BL-bs部品) 認定を取得しました。
優良住宅部品(BL-bs部品)は、品質、性能、アフターサービス等に優れた住宅部品です。

機能ガラス普及推進協議会 / 板硝子協会
www.itakyo.or.jp
〒108-0074 東京都港区高輪1-3-13 NBF高輪ビル4F TEL.03-6450-3926



各社パンフレット・資料をまとめて差し上げます。

- AGCの防災安全合わせガラス「ラミセーフジェルター」 0570-001-555 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日休業)
- 日本板硝子の防災安全合わせガラス「ラミベンジェルター」 0120-498-023 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (土・日・祝日休業)
- セントラル硝子の防災安全合わせガラス「ラミレックスBb」 0570-020-223 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (土・日・祝日休業)



普通ガラス

ガラスが変われば、今よりもっと煌めく夜に。

普通ガラス	TEIEN
反射率を1%にまで抑えているから、室内が映り込まない	

普通ガラス	TEIEN
	ガラスの青みがほとんどないから、外の景色をありのままに見せる

普通ガラス	複層ガラス
	複層ガラスに加工できるから、窓の結露防止や断熱化ができる

夜景専用ガラス
TEIEN (庭園)
¥38,428~(税込)
1600ミリ×2400ミリまで製作可能

商品詳細はこちら▼

オーダーガラス板.com
https://www.order-glass.com/

0120-12-4466
営業日時: 9:00~18:00 (日祝除く) 担当: 中村・河上

運 営: OOKABE GLASS 株式会社
住 所: 〒910-0851 福井県福井市米松2丁目24-8
F A X: 0776-54-4566
M A I L: shop@ookabe-glass.com

CONTENTS

ダイバーシティと インクルーシブのための 建材とは。

建築家 浅子佳英

06 八戸市美術館

- ・株式会社ダイナワン 「特注タイル」
- ・小松ウオール工業株式会社 「軸吊り回転パネル」
- ・株式会社アドヴァングループ 「石材」

15 ARCHITECT'S Q&A

聞きたくても聞けない、
建築家が出合った特別な建材を一挙ご紹介！

主役は建材。
著名建築家が
選りすぐりの建材を
アクティブに紹介する
建材特集マガジン

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

CLASS1

ARCHITECT

2022
VOL. 22



T H I S I S S U E ' S C L A S S 1 A R C H I T E C T

浅子佳英

YOSHIHIDE ASACO

建築家・編集者

- 1972 兵庫県生まれ
- 1994 大阪工業大学工学部建築学科卒業
- 2007 タカバネスタジオ設立
- 2009 東浩紀らとともに合同会社コンテクチュアズ(出版社)設立
- 2012 合同会社コンテクチュアズ退社
- 2021 PRINT AND BUILD株式会社設立

●主な著書

- 2015 『これからの「カッコよさ」の話をしよう』
(宇野常寛・門脇耕三との共著/角川書店)
- 2016 『TOKYO インテリアツアー』
(安藤僚子との共著/LIXIL出版)

●主な論考

- 2011 『コム・デ・ギャルソンのインテリアデザイン』
(『思想地図β』Vol.1所収)

●主な作品

- 2015 Gray
- 2021 八戸市美術館

建築家を志したきっかけは？

中学生の頃に建築家の安藤忠雄さんのことを知り、感銘を受けて大学は建築学科に進学。当時は就職難の時代だったこともあり、就職活動はせずに卒業後は設計事務所を転々としてきました。次第に仕事の合間に個人でインテリアデザインの依頼を受けるようになったことからアパレル企業の子会社でインテリアの仕事もするようになり、そこから出版の仕事もしたりと行き当たりばったりで現在に至ります(笑)。20代でさまざまな現場を経験できたのは、今にも活かされていますね。

これまでに見た中で影響を受けた建築は？

アルヴァロ・シザの建築ですね。シザはさまざまな公共建築を手掛けていますが、特に90年代までの作品はどれも好きです。例えば非常にシンプルな白い部屋に見えても、人が触れて汚れやすい部分には同じような白色のツヤありの木を使用していたり、汚れにくく丈夫な建材を採用したりしています。「八戸市美術館」の設計の際も、大きな巾木を付けたり、人がぶつかりそうなどころには桟や見切り材を付けたりと、大いにシザの影響を受けています。

これからチャレンジしたいことは？

昨年、設計業と出版業の両方を行う「PRINT AND BUILD」という会社を立ち上げました。建築雑誌をつくり、海外にも出していく予定です。また、昨年「シラス」というネット放送プラットフォームで番組を持つことになりました。現在事務所の改装をしているのですが、不定期で書店を開いたり公開放送用のスタジオにしたりして、事務所自体がプラットフォームになればいいなと思っています。



ダイバーシティと インクルーシブのための 建材とは。

2021年11月、「八戸市美術館」が大規模なリニューアルを遂げた。青森県八戸市は「八戸ポータルミュージアムはっち」、「八戸ブックセンター」などさまざまな文化政策に力を入れている自治体である。「有名な作家の作品を展示するだけでなく、市民によって作りあげられたアートを展示するような開かれた美術館が望まれていました。審査員も、その後館長になった佐藤慎也さんや青木淳さんなど、本当に美術が好きな人が多かった。「これなら自分たちにも面白そうな設計ができるのではないか」。そう思い、このプロポーザルに参加しました」と建築家の浅子佳英氏は語る。

今回の設計は、PRINT AND BUILD（当時：タカバンスタジオ）と西澤徹夫建築事務所の共同体に森純平氏を加えたチームが進められた。商業系の建築やインテリアを主に手掛ける浅子氏と、これまで数々の美術館を手掛けてきた西澤氏。それぞれ異なるフィールドで活躍してきた両者であるが「建物に対する考え方は共通点が多かった」と浅子氏は振り返る。「館内の空間の配列は特に重要視していましたね。『八戸市美術館』は展示だけではなくワークショップなどの用途も想定されていたため、全ての部屋を開放して使う場合なども考えながら、最も創造的に遊ぶことのできる配列を考えました」。

設計にあたり、海外の美術館も視察したという浅子氏。「個人的に面白かったのはサンフランシスコの科学博物館・エキスポラトリウムで見た“展示物の制作風景が見られるエリア”でした。作品は美術館に展示されると途端に大人しくなってしまうますが、実は裏方がダイナミックで面白い。そこで『八戸市美術館』では展示用の什器や作品の制作風景が外からも見える『アトリエ』を設けました」と語る。この美術館にあるのは「ラーニング」という概念。アーティストや学芸員主導ではなく、地域住民とともに考えともに学ぶ場として、これから多くの化学反応が生まれることが期待されている。



DATA

所在地／青森県八戸市
設計／西澤徹夫建築事務所・タカバンスタジオ
(現:PRINT AND BUILD)設計共同体
施工／鴻池組・田名部組・東復建設
特定建設工事共同企業体

素材でベンチに温かみを

「八戸市美術館」外構の一部は芝生が敷き詰められており、その縁は訪れた人がベンチとして腰かけられるようになっている。「人が触れる部分であるため、剥き出しのコンクリートではなく、温かみのある素材を使いたかった」という浅子氏の考えから、ベンチの笠木部分には株式会社ダイナワンの特注タイルを採用した。「今回の外構の形は丸や三角でできているため、コーナーや曲率が異なるカーブなどさまざまな種類の役物が必要でした。ダイナワンさんには、角の部分やタイルがぶつかる部分は手作業で専用の役物を作っていただきました。タイルはひと昔前の素材と思われている節がありますが、耐久性が高く、質感が良く、形状を一からつくることができるうえにも色も豊富な素材はなかなかありません。この素材の可能性をもっと引き出したいですね」と浅子氏。現在、都内で進行中の大型商業施設の案件でも採用を検討しているという。

株式会社ダイナワンの特徴

01

焼き物らしい質感

均質な乾式成型品だけでなく、含水率の高い粘土生地を成形する湿式タイルも得意とする。成形時に収縮や歪みが生じやすい反面、焼き物らしい風合いが特徴。

02

豊富なネットワーク

タイル・レンガ・瓦から食器まで、焼き物を扱う協力工場を全国に持つことで、建築家やデザイナーの要望に合う特注タイルの製造工場をプロの目線で選定する。

03

国内外の製品を販売

最新トレンドを捉えた輸入品から、自社オリジナルデザインの国内開発品(約40シリーズ)まで、150シリーズ以上のアイテムを高回転で建築市場に提供する。



浅子さん、なぜこの建材を採用したのですか？



当初はファサード部分で検討

もともとは「八戸市美術館」のファサード部分をタイル貼りにしようと思い、大判のタイルを全面に貼る方法がないかリサーチを進めていました。そこでLIXILさんに紹介していただいたのが、ダイナワンさんの特注タイル。このタイルは接着剤での固定に加えて、外壁にビス止めもできるようになっています。接着剤が剥がれた場合でも金物がタイルの落下を防いでくれるので、二重の意味で安心な製品です。実は設計の最後で金額が合わず、泣く泣くファサード部分へのタイルの採用を見送ることになったのですが、色もサンプルもつくっていたのでどこかで使いたいと思っており、美術館の外構部分で採用することになりました。



建材開発秘話

メーカーさんへ聞いた

株式会社ダイナワンのホームページはこちら



高難度の役物を全て手作業で製作

山崎隆史さん 今回の特注タイルでは、繊細に調整された釉を施すことでガラスのような透明感を表現しました。釉により吸水を抑え、防汚性を高める実用性も備えています。苦勞したのは、約80点にも及ぶベンチコーナー用の役物製作。一般的に接着加工や焼成後切断が多用されるコーナー部を、全て人肌に優しい手作業の一体役物で納めました。手作業の連続で難易度の高い挑戦ではありましたが、長年にわたって培われた職人の知恵・工夫とものづくりへのこだわりで完成できました。



株式会社ダイナワン

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1
TEL 03-6748-1195
FAX 03-6748-1196
URL www.dinaone.co.jp/



空間を自由に変えるパネル

「八戸市美術館」のギャラリーには、スチールで組んだ小松ウォール工業株式会社の軸吊り回転パネル「小松ランニング スウィングウォール」が採用された。パネルを回転させることで空間の数や形を変えることができ、複数の空間バリエーションが生まれるようになっている。このギャラリースペースは市民がつくりあげたアート作品の展示を行うなどの多様な使われ方が想定されていたため、当初から部屋の機能を自由に変えられる方法が模索されていた。浅子氏が参考にしたのは、アメリカ・ラスベガスにある「旧グッゲンハイム・エルミタージュ美術館」。展示室にある3枚の巨大な回転パネルを動かすことによって展示室の形状が自由に変えられることをヒントにした。簡単に、かつ低コストで空間に変化をもたらす軸吊り回転パネル。その使い勝手の良さが功を奏し、浅子氏にとって満足のいく仕上がりとなった。

小松ランニング スウィングウォールの特徴

01

回転・固定が可能

天井に取り付けた溝形鋼からパネルを吊り下げており、任意の位置まで回転させることが可能。パネル下部の手動ストッパーを回し床に突っ張ることで固定できる。

02

スムーズな操作性

軽い力でスムーズな回転操作が可能。680kgの重量がある「八戸市美術館」パネルでも1人で操作できる(ただし、安全面から2人以上での操作を推奨)。

03

自由度が高い

高さ10mを超えるような大型のパネルや、特殊形状のパネル製作にも対応。吸音性を持たせたり、ガラスや木、塗装で仕上げたりと、表面造作の自由度も高い。



浅子さん、なぜこの建材を採用したのですか？



微細な調整にもきめ細やかに対応

公共の美術館で壁の位置を変える場合、スライディングウォールや可動式の箱壁が使われていることが多いのですが、それらはどうしても壁に目地が出てきてしまう。さらにスライディングパネルも箱壁も収納スペースが必要ということもあり、回転軸吊りパネルを扱うメーカーを探していました。パーティーメーカーでいくつかヒアリングし検討した結果、金額的な部分や対応力など総合的な面で小松ウォールさんに決定しました。軸吊り回転パネルは手動で動かすようになっているので、動かした時に上部のスポットライトに当たらないか、足を挟まないかなどの細かい調整が多かったですね。さらにピクチャーレールの設置などカスタマイズにもきめ細かく対応いただきました。



建材開発秘話

メーカーさんへ聞いた



中川さん

耐荷重と意匠性が製作の鍵に

軸吊り回転パネル「小松ランニング スウィングウォール」は、約25年前「ホールの壁面部分に音響用回転パネルを付けたい」というご要望を受けて開発された製品です。「八戸市美術館」ではパネル上部に荷重100kgのピクチャーレールを取り付け、パネル内部に補強材を追加することで、展示物を安全に支えられるよう配慮しました。「細部まで美しく」という建築家さんの思いを受け取り、部材端部の処理や、天井ルーバーとパネル吊部との取り合いなど、意匠面には特に気を配りました。

小松ウォール工業株式会社のホームページはこちら



小松ウォール工業株式会社

〒923-8643 石川県小松市工業団地1-72
TEL 0761-21-3131 FAX 0761-21-3127
URL www.komatsuwall.co.jp/



第3の素材として採用した石

「八戸市美術館」では機能の異なる部屋が連結しているため、それぞれの空間を隔てる見切り材が必要だった。フローリングやカーペットなど床の素材も異なるなか、木でもコンクリートでもない第3の素材として採用されたのは「石」。とにかく多くの種類の石を必要としていた浅子氏が真っ先に思い浮かんだメーカーが、株式会社アドヴァングループだった。「八戸市美術館」で採用した石は黒、グレー、ライトグレー、緑、茶色、ベージュの6色。色ごとに磨き方の異なる複数の種類を取り寄せ、合計20種類近くのサンプルの中から一つひとつの空間に合うものを選んでいった。「見切り部分は、ほとんどの人はまず目に入らないかもしれませんが。しかし、注意して見ていただくと、御影石や大理石、ナチュラルパーナー仕上げや本磨きなどさまざまな石を使っていることがわかってと思います」と浅子氏は語った。

株式会社アドヴァングループの特徴

01

豊富なラインナップ

石材だけでも75種類を揃え、大理石・御影石・ライムストーン・テラゾ・火山岩・クォーツサイトなど種類豊富。本磨き・水磨き・ジェットパーナーなど仕上げも選べる。

02

低コストで安定供給

東京ドーム約4個分の広さの物流倉庫を構える。物流倉庫と加工工場を併設しているため運搬コストを掛けず、平物と役物を同ロットで迅速に出荷できる。

03

高品質を保証

天然石材など品質に差が出やすいものは、実際に敷き並べて色や品質を厳しく検査。使用者が品質検査に立ち会うことも可能で、安心かつ高品質な製品を提供している。

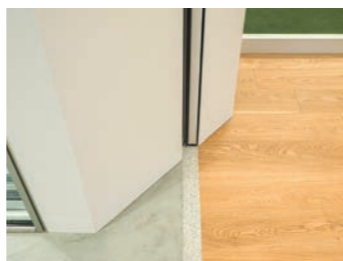


浅子さん、なぜこの建材を採用したのですか？



圧倒的な製品ラインナップ

「八戸市美術館」では、多目的スペース「ジャイアントルーム」をはじめ、スタジオやアトリエなどさまざまな機能の部屋が存在し、床の素材も部屋によって異なります。開き戸があれば各部屋を仕切ることができるのですが、各部屋は引き戸になっており通常はほぼ開けっ放し。そのため、部屋と部屋を見切るための素材を探していました。そこで考えたのが「石」。ルーヴル美術館などクラシックな美術館では空間の見切り材として石が使われていることが多く、今回の設計のヒントになりました。たくさんの種類の石を提供できるメーカーといえばアドヴァンさん。製品の種類の多さはもちろん、以前にも何度か使わせてもらったことがあるので、安心感がありました。



メーカーさんへ聞いた
建材開発秘話

株式会社
アドヴァングループの
ホームページはこちら



質感が異なる石材で高級感を演出

浅井浩二さん

「八戸市美術館」では、3種類の大理石と、3種類の御影石を使用いただきました。明るい色合いのブラウンカラーに、カプチーノのようなマーブル模様が入った大理石の「エンペラドール」や、石の粒がさりげなく混ざった御影石の「シルバーグレー」など、それぞれが異なる色・仕上げの石材になっています。特に御影石は、仕上げによって同じ石でも全く異なるテクスチャーが表現できるのが魅力ですね。見切りにまで天然石材を使用することで、空間の統一感や高級感が違って見えると思います。



エンペラドール

株式会社アドヴァングループ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-32-14
TEL 03-3475-0281
URL www.advan.co.jp/



※カタログ・サンプルは
通販サイトより注文可

建築士様の 迷いのない建材選びを 建材営業DXで実現します。



DPAでは、建築士様と建材営業マン
両者の架け橋となるサービスを揃えています。

エデュケーションの場
建築・建材情報を集約

アーキテクチャーアプリ
CLASS1
ARCHITECT

ニーズに対応してくれる
建材メーカーと繋がる

建築物分野のマッチングサイト
建材PEER

ZEBや建材の知識を
スマホで学習できる

建材ナレッジシステム
GPanda

建材流通業者様
建材メーカー様に

「建築建材デジタルプロモーション協会」の
ご紹介をお願いします。

0120-58-0151

受付時間：9:00～18:00 土・日・祝除く
企画・制作・運営：OOKABE Creations 株式会社

お気軽にご相談ください。

ZOOM 面談も実施中

ウェブサイトからの
お問い合わせはこちら

<https://architecture-dpa.com/>

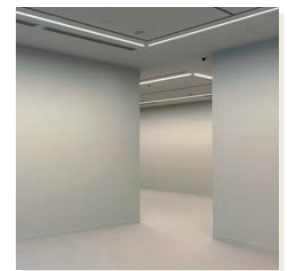
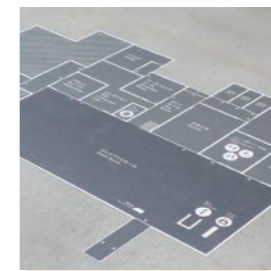
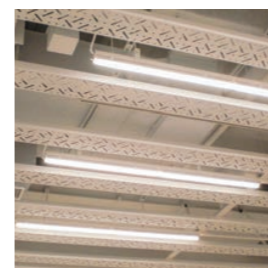


CLASS1
ARCHITECT



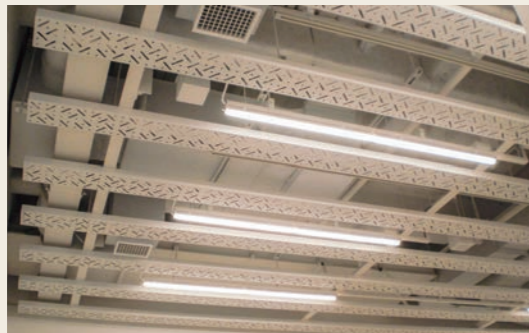
浅子佳英が選ぶ 4つの建材

あの建築家はどんな建材を使って、どんな価値観を持っているのだろうか？
そんな、聞きたくても聞けない“ここだけの話”
建築家がテーマに沿って特別に語ってくれました。



Q1 偶然出会った珍しい建材とは？

A 有孔折板



株式会社 幾久屋

〒031-0804 青森県八戸市青葉三丁目32-17
TEL 0178-43-1188 FAX 0178-43-1104
MAIL info@kikuya-1946.co.jp
URL kikuya-1946.com/



使い勝手が良く、 アレンジ可能な有孔折板

山口情報芸術センター「YCAM」の天井は有孔折板を採用しており、ちょっとした機材を隠したり、配線が楽だったり穴を利用して吊ったりなど、さまざまなメリットがあるということを担当者から伺いました。これは使えそうだなと思い、「八戸市美術館」でもアレンジして使うことに。有孔折板の穴の大きさは自由に換えられるので、どのくらいの大きさの穴をどのように開けるか、まずはCAD上でシミュレーション。現場ではどの配列が面白そうに見えるか、機能的な部分も加味しながらバランスを見て、西澤事務所とともに穴のパターンを検討しました。

Q3 環境に配慮した建材とは？

A 高性能省エネサッシシステム ARM-S



三協立山株式会社 三協アルミ社

〒164-8503 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル20F
(営業開発部) TEL 03-5348-0360 FAX03-5348-0407
MAIL alumi.st-grp.co.jp/inquiry/index.html
URL www.arm-s.net/

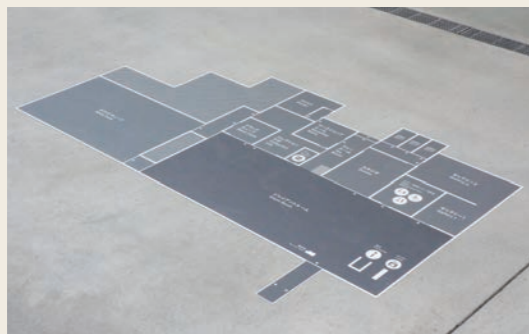


ありそうでない 見付け60mmの断熱サッシ

「八戸市美術館」がある八戸市は、冬場はかなり寒く結露が発生しやすいエリアです。結露を防止でき、冷暖房負荷も低減できる断熱サッシを使いたいと思っていました。そこで探したのが、カーテンウォールとしても使えて見付け部分が60mmに収まっている断熱サッシ。全サッシメーカーにヒアリングしましたが、求めている見付け寸法の製品をつくっているのが日本で唯一、三協アルミさんだったのです。「ARM-S」シリーズはアルミサッシの見付けと見込みの間に樹脂が入っている製品があり、そちらは断熱性能はもちろんのこと、結露もしていません。

Q2 偶然出会った珍しい建材とは？

A フロア用グラフィックフィルム



スリーエム ジャパン株式会社

〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29
MAIL 3mproducts.safetyandgraphics.jp@mmm.com
(カスタマーコールセンター)
URL www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/company-jp/

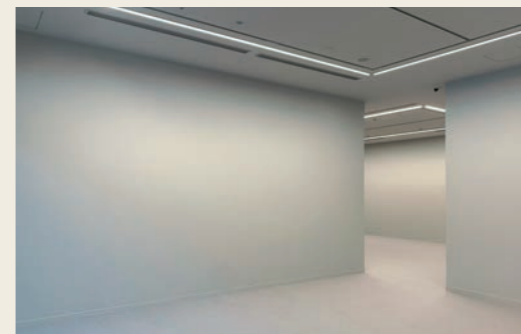


駅のホームからヒントを得た 視認性の高いサイン

「八戸市美術館」は建物の中に入ると目の前に「ジャイアントルーム」があり、それに連結するようなかたちでギャラリーやトイレ、スタジオなどさまざまな部屋が並びます。そのため、入った瞬間に建物の概要を理解できる状況をつくりたいと考え、床に平面図を大きく出力したものを貼り付けることにしました。ヒントは駅のホームでよく見られる案内表示の床サイン。多くの人々が利用する交通量が多いところでも耐久性があるので採用しました。「八戸市美術館」では2m弱ある大きなサインを使いましたが、ずれや歪みが出ないように、丁寧に施工していただきました。

Q4 空間が引き立つ建材とは？

A システムレイシリーズ



山田照明株式会社

〒168-0081 東京都杉並区宮前1-1-21
TEL 03-5336-3210
FAX 03-5336-3211
URL www.yamada-shomei.co.jp/



壁面を一様に照らす ウォールウォッシャー照明

「八戸市美術館」の展示スペースのなかでも、美術館所蔵のコレクションを展示する「コレクションラボ」に使用しました。この部屋は少しグレーがかかった落ち着いた空間で、照度を落として日本画などの作品も飾れるようになっています。スポットライトは光のムラが出やすく、作品をきれいに照射するには専門的なスキルが必要です。美術品本来の色を再現するためにも、高い演色性を持ち壁一面を明るく照らすウォールウォッシャータイプの照明を探していました。山田照明さんのこの製品はコンパクトで調光ラインナップがあるのもよかったですね。

建築士のみなさま
流通業者・建材メーカー様に
e-sample.jp のご紹介をお願いします。

特典付き



voL.22 読者PRESENT



右のQRコードよりアンケートにご協力いただいた皆さまには、弊社の関連会社であるOOKABE GLASSのガラス・鏡販売サイトに利用できる10%OFFクーポンをプレゼントいたします。更に、ガラス販売サイト内の「OOKABE GLASS会員」にご登録いただくと、無料でデザインガラスのサンプルアソートBOX (通常税込10,780円) をプレゼント!



SPECIAL THANKS

- Architect
浅子佳英様
- Manufacturer
株式会社ダイナワン
小松ウオール工業株式会社
株式会社アドヴァングループ
株式会社 幾久屋
スリーエム ジャパン株式会社
三協立山株式会社 三協アルミ社
山田照明株式会社

- Architecture
八戸市美術館

- Photo
阿野太一様(表紙/P5/P6-7)
西澤徹夫建築事務所・タカバンスタジオ(現:PRINT AND BUILD)設計共同体(P8下/P12下/P15下/P16下/P17)
新建築社写真部(P8-9上/P12-13上)

- CREDIT
発行 OOKABE Creations株式会社
発行人 大壁勝洋
ディレクション 岩崎祐輔
編集 嶋田明莉
文 石原藍・坪井千晶
デザイン・DTP 山本実紗・勝木遥菜・伊藤周平・三枝清美(株式会社ウララコミュニケーションズ)

【編集後記】
浅子さんは、これまでに見た中で影響を受けている建築家として、アルヴァロ・シザの他にOMA (Office for Metropolitan Architecture)も挙げられました。Google マップなどもない時代に、フランス・パリの住宅「ヴィラ・ダラヴァ」をわざわざ探して見に行ったことも良い思い出なのだとか。そうして数えきれないほど建築を見に歩いたご経験が、浅子さんの設計の基盤となっているのだと思います。

●掲載されている情報はすべて発刊当時のものです。各メーカー様へのお問い合わせの際には「CLASS1 ARCHITECTを見た」とお伝えください。サンプル送付・試作等の対応については有料の場合がございますので、お問い合わせ時にご確認ください。

e-sample.jp は、
様々な建材のサンプルやカタログを、



販売できる



提供できる



レンタルできる

プロ向け建築建材サンプル情報サイトです。



コロナ禍で、建築士様に
訪問営業することが難しくなった...

オンラインで簡単に販路開拓

ネット販売に知識がなくても簡単に商品掲載ができるため、より多くの建築士様に訴求可能です。



サンプルを提供してから
ご注文いただくまでのハードルが高い...

物件名・使用場所・施工時期を
ヒアリング

購入意欲の高い建築士様に絞り込んで提案やフォローアップをすることで、販売に繋がります。



ご紹介いただいた方への
限定特典

OOKABE GLASSで使える
ご注文時に、クーポンナンバー「C1031」とお伝えください
10%OFFクーポンプレゼント

※ご紹介いただいた流通業者様・建材メーカー様の製品が e-sample.jp に掲載された場合にのみ有効です。

建材のサンプル発送代行



まずは「掲載希望」とお問い合わせください。

0120-58-0151

受付時間：平日9時～18時 企画・制作・運営：OOKABE Creations株式会社

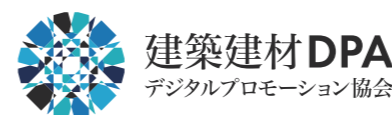
e-sample.jp

https://e-sample.jp/

ウェブサイトはこちら



プロポーザル情報・建築士の求人情報・建材の比較記事など、建築士の方に役立つ情報を配信しています。無料会員登録がまだお済みでない方は、右のQRコードからぜひご登録をお願いいたします。



本誌はDPA(建築建材デジタルプロモーション協会)が運営しています。本誌への広告掲載についてはDPAにお問い合わせください。
https://architecture-dpa.com/





カラークリアガラス
9,442円～



ウィスマークテキストチャ
(クリスタルシーディー)
5,763円～



塗装カラー型板ガラス
9,204円～



販売実績 **1,700,000枚**

ガラス板ネット専門店



昭和レトロガラス (レトロン)
7,120円～



デザートベア アルトドイチェK
16,835円～



デザインフィルムガラス グレース85
11,932円～

オーダーガラス板.com が
日本一速くお見積りします。



プロのオペレーターが
お問い合わせ対応



取り扱い商品数
6,000点以上



切断から特殊加工まで
ミリ単位で対応



割れにくい梱包で
迅速に発送



破損やサイズ間違えを
最大100%保証



商品のお届け後も
サポートで安心

オーダーガラス板.com

MAIL: shop@ookabe-glass.com
運営: OOKABE GLASS 株式会社
住所: 〒910-0851 福井県福井市米松2丁目24-8



お電話ならその場で見積回答いたします!

0120-12-4466

担当 藤澤・中村 受付時間 9:00～18:00 (日・祝除く)

